

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練は定期的には開催しているが、有事の際、地域の方々からの協力を得られるような取り組みが必要である。	有事の際の地域への協力要請を行い、万の場合でも協力をもらえる体制を作る。	推進会議にて外部評価の報告を行ったところ、委員の方から、自治会長へ事情を説明し、地域の方々より協力を得られるよう要請した。また、防災頭巾を購入する事も検討している。	3ヶ月
2	36	個人のプライバシーに配慮が欠けている。職員同士の会話は「聞かれている、聞こえている」事を常に念頭におく必要がある。	職員全員が入所者の誇りやプライバシー確保について再確認し、入所者に不快な思いをさせないように、今まで以上に配慮する。	スタッフ間で普段の言動等に今まで以上に十分注意するとともに、勉強会を開催したり、ご家族にアンケート調査を行い、職員の対応について確認し、指摘があれば真摯に受け止め、改善していく。	3ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。